

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	9-1-1-1						
歳出予算科目	一般会計	9	款	1	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99	
事業名称	職員人件費						2月補正予算					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	6,542,802	0	0	0	0	6,542,802
補正前	6,437,004	0	0	0	0	6,437,004
増▲減	105,798	0	0	0	0	105,798

事業概要 (アクティビティ)	みどり環境局職員人件費 ・常勤一般職員 688人 ・暫定再任用職員 常勤職員 2人 短時間勤務職員 8人							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的								
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等								
根拠・データ等								
事業スケジュール								
事業開始年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
	1	職員人件費		6,542,802	6,437,004	105,798
細事業合計			6,542,802	6,437,004	105,798	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 安形 和倫	係長 山本 憲隆
------------------------------------	-------------	-------------

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	戦略企画課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1						
歳出予算科目	一般会計	9	款	1	項	5	目	政策番号	99	施策番号	99	
事業名称	みどり基金積立金						2月補正予算					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	3,071,951	0	0	0	0	3,071,951
補正前	3,013,000	0	0	0	0	3,013,000
増▲減	58,951	0	0	0	0	58,951

事業概要 (アクティビティ)	横浜みどりアップ計画[2024-2028]に必要な経費に充てるため、横浜みどり税の税収相当額を基金に積み立てます。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	横浜みどりアップ計画[2024-2028]に必要な経費に充てるため、横浜みどり基金条例に基づき、横浜みどり税の令和7年度税収相当額をみどり基金に積み立てます。							
背景・課題	横浜みどりアップ計画[2024-2028]に必要な経費に充てるため、横浜みどり基金条例に基づき、横浜みどり税の令和7年度税収相当額をみどり基金に積み立てます。							
根拠法令・方針決裁等	横浜市みどり基金条例							
根拠・データ等	横浜みどりアップ計画[2024-2028]							
事業スケジュール	・平成21年度：事業開始 毎年9月、3月：基金積立							
事業開始年度	平成21年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
		1	みどり基金積立金	3,071,951	3,013,000
細事業合計		3,071,951	3,013,000	58,951	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長
	松本 昭弘	吉山 良之

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	公園緑地管理課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	一般会計	9	款	2	項	1	目	政策番号	31	施策番号	4
事業名称	公園維持管理事業						2月補正予算				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	3,983,011	0	0	1,056,403	0	2,926,608
補正前	3,974,989	0	0	1,056,270	0	2,918,719
増▲減	8,022	0	0	133	0	7,889

事業概要 (アクティビティ)	市内約2,700か所ある公園を安全かつ快適に利用できるよう、土木事務所、公園緑地事務所等により、公園愛護会の支援及び公園施設等の点検・補修、清掃、草刈、樹木の剪定などを行います。また、「公園における公民連携に関する基本方針」に基づき公民連携事業を推進します。								
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
公園施設点検の実施	単位	目標	4	4	4	4	4	4	
	回	実績	4	4					
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
公園数	単位	目標	2,715	2,725	2,733	2,741	2,746	2,754	2,762
	件数	実績	2,715	2,724					
事業目的	市民が安全かつ快適に利用できる環境整備								
背景・課題	<p>都市の中の貴重な緑とオープンスペースである都市公園は、レクリエーションの空間、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、生物多様性の確保、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市に不可欠な施設です。本市では、身近な公園から大規模な公園まで約2,700公園を設置しており、子どもの体験活動、レクリエーションやスポーツ、健康づくり、災害時の避難場所、地域交流や文化活動の場として活用されているほか、都心臨海部等の公園は、市内外から多くの人々が訪れる観光地となり、本市の経済活性化にも寄与しています。</p> <p>現在、全公園の9割以上で公園愛護会約2,500団体が結成され、日常的な清掃・花壇づくりを担っていただいています。引き続き社会からの要請や地域課題を柔軟に受け止め、市民や公園利用者が安心して、快適に公園を利用できるように、公園愛護会の活動を支援強化していくとともに、公園愛護会により対応できない遊具等の施設点検や補修、枯木危険木の伐採、斜面地草刈り、照明等の修繕等を計画的に実施します。</p>								
根拠法令・方針決裁等	都市公園法・都市公園法施行令・都市公園法施行規則・横浜市公園条例・横浜市公園条例施行規則・横浜市水と緑の基本計画								
根拠・データ等	公園数及び公園面積の実績データ								
事業スケジュール	細事業①～④は既存公園の日常管理業務に関わる経費のため、年度による事業スケジュールはありません。								
事業開始年度	当初								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
	1	電気設備等管理業務	111,956	111,956	0
2	公園の公民連携推進業務	5,755	5,755	0	
3	財産管理業務	37,243	37,243	0	
4	緑化地域制度等推進事業	1,126	1,126	0	
5	街区・一般公園管理業務	3,824,165	3,816,143	8,022	会計年度任用職員の報酬改定に伴う報酬等の増額
6	指定管理者移行業務	2,766	2,766	0	
	細事業合計	3,983,011	3,974,989	8,022	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長
	関本 直子	高島 瑞木

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	公園緑地管理課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2					
歳出予算科目	一般会計	9	款	2	項	1	目	政策番号	31	施策番号	4
事業名称	公園・施設別管理運営事業						2月補正予算				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	3,624,910	0	0	429,389	0	3,195,521
補正前	3,505,405	0	0	429,389	0	3,076,016
増▲減	119,505	0	0	0	0	119,505

事業概要 (アクティビティ)	指定管理者制度を導入することにより、利用者サービス向上や業務の効率化、経費の削減等を図ります。								
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
指定管理者制度導入 公園数	単位	目標	92	92	92	92	92	94	95
	園	実績	92	92					
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
第三者評価 (B評価 以上)	単位	目標	91	91	92	92	92	92	92
	園	実績	89	89					
事業目的	指定管理者制度の本旨である「多様化する市民ニーズを効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、市民サービスの向上と経費の削減等を図ること」を目標とした効率的な運用を図り、民間活力の導入を図っていきます。								
背景・課題	「公の施設」の管理運営にあたり、利用者サービス向上とより効率的・効果的な公園の管理運営を実施することを目的に、平成15年6月の地方自治法改正により創設された指定管理者制度を導入し、横浜市の公園及び公園施設を指定管理者による管理運営を実施するため平成16年7月より事業が開始された。								
根拠法令・方針決裁等	地方自治法、都市公園法								
根拠・データ等	令和6年度公募選定26公園及び公園施設 令和8年度公募選定27公園及び公園施設 令和9年度公募選定15公園及び公園施設 令和10年度公募選定26公園及び公園施設								
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年度：事業開始 平成16年度～令和3年度：指定管理者制度導入公園数91 令和4年度：1公園新規開設（金沢八景権現山公園）、指定管理者制度導入公園数92 令和9年度：2公園新規開設予定、指定管理者制度導入公園数94 令和10年度：1公園新規開設予定、指定管理者制度導入公園数95 								
事業開始年度	平成16年7月								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
		1	指定管理公園管理運営費	3,624,910	3,505,405
細事業合計		3,624,910	3,505,405	119,505	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長
	関本 直子	堀内 智美

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	動物園課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	一般会計	9	款	2	項	2	目	政策番号	31	施策番号	5
事業名称	横浜市立動物園管理運営事業						2月補正予算				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	2,526,283	0	1,600	104,423	0	2,420,260
補正前	2,415,706	0	1,600	104,423	0	2,309,683
増▲減	110,577	0	0	0	0	110,577

事業概要 (アクティビティ)	よこはま動物園ズーラシア、野毛山動物園、金沢動物園、野毛山公園（動物園を除く。）及び金沢自然公園（動物園を除く。）を指定管理者（（公財）横浜市緑の協会）が一体的に管理運営することにより、来園者サービスの向上を図ります。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
3園入園者数	単位	目標	228	228	228	228	228	228
	万人	実績	183.2	175.2				
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
来園者アンケートにおける満足度	単位	目標	—	98	98	98	98	98
	%	実績	98	98				
事業目的	横浜市立動物園は、都市公園法に基づく公共の福祉の増進に資するため設置された施設であり、博物館法に基づく教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的に設置された博物館相当の施設です。 生物多様性保全の重要性を人々に伝える自然との架け橋としての役割を担うとともに、動物たちを知り動物たちから感動を得ながら、いのちの大切さを学ぶ場を提供し、生きものと共生する文化の構築に貢献します。							
背景・課題	動物園の管理運営のうえで必要となってくる光熱費・飼育費等の価格高騰が課題となっている。							
根拠法令・方針決裁等	横浜市動物園条例、横浜市動物園等の指定管理者の選定及び評価に関する要綱、横浜市動物園等指定管理者選定評価委員会要綱、横浜市動物園等の指定管理者の評価に関する要領							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 平成18～22年度は、指定管理者として（公財）横浜市緑の協会がよこはま動物園ズーラシアの運営。 平成19年度までは、市が野毛山動物園と金沢動物園を運営。 平成20～22年度は、野毛山動物園と金沢動物園を指定管理者制度に移行し、3園一体管理に移行。 ※指定管理者：（公財）横浜市緑の協会 平成23～27年度は、引き続き3園一体管理で運営（第2期指定管理期間、指定管理者：（公財）横浜市緑の協会） 平成23～24年度に、外部委員会による動物園にふさわしい運営体制の検討の実施。 平成25年4月に、よこはま動物園ズーラシア「アフリカのサバンナ」を一部開園、平成27年4月に全面開園。 平成28年4月に、金沢動物園「オセアニア区」リニューアルオープン。 平成28～令和7年度は、引き続き3園一体管理で運営（第3期指定管理期間、指定管理者：（公財）横浜市緑の協会） 							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 3動物園にかかる下記業務 管理運営にかかる業務（通年） 指定管理選定業務（～3月） 種保存会議開催支援業務（～12月） その他連絡調整（通年） 							
事業開始年度	平成20年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
	1	横浜市立動物園管理運営事業		2,526,283	2,415,706	110,577
細事業合計			2,526,283	2,415,706	110,577	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長
	白井 智廣	今野 友香里

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	動物園課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	3
歳出予算科目	一般会計	9 款 2 項	2 目	政策番号	31	施策番号 5
事業名称	繁殖センター管理運営費			2月補正予算		

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	66,784	0	0	675	0	66,109
補正前	64,693	0	0	679	0	64,014
増▲減	2,091	0	0	▲4	0	2,095

事業概要 (アクティビティ)	繁殖センターにおいて、国際的に絶滅の危機に瀕する動物や、日本産および市内産の希少動物の保全・繁殖に取り組みます。また、繁殖センターでは3動物園での展示による普及効果と平行しながら、一般展示とは隔離した場所で動物福祉に配慮し、できるだけストレスを与えない落ち着いた環境の確保を図り、繁殖、遺伝子等の調査研究を専門的に行っています。						
-------------------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標① (アウトプット)		年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
繁殖動物	単位	目標	5	5	5	5	5	5	5
	種	実績	5	4					

事業指標② (アウトカム)		年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
希少動物種の保存 共同研究	単位	目標	15	15	15	15	15	15	15
	件	実績	15	16					

事業目的	<p>【事業目的】 繁殖センターは、平成11年の開所以来、国内動物園初の非公開繁殖研究専門施設として、飼育動物の繁殖メカニズムの解明やDNA解析による雌雄判別技術の開発など、本市動物園の「種の保存事業」を支える事を目的に事業を進めてきました。また、遺伝資源保存の分野では、これまでに54種の配偶子凍結保存を行い、将来の研究や種の保存に貢献するとともに(公社)日本動物園水族館協会の配偶子バンクの維持管理にも貢献しています。</p> <p>特に近年では、日本産希少動物保全事業において、ニホンライチョウの飼育繁殖技術確立および繁殖研究を推進するとともに、ミゾゴイおよびツシヤママネコの繁殖研究や横浜市産希少種(カエル類)の飼育および研究を日本動物園水族館協会等と連携して推進しています。一方で、横浜市立動物園や日本動物園水族館協会および大学等と連携し、希少動物の人工繁殖および遺伝資源保存研究も進めています。</p> <p>【事業効果】 種の保存研究事業については、その研究成果により当センターで飼育する希少動物及び横浜市立動物園の飼育動物の繁殖に貢献するとともに、平成25年度からは日本動物園水族館協会の配偶子バンクの維持管理にも貢献しています。また、特別公開や夏の科学スクール、大学等の講義対応や一般市民向けの見学ツアー、SNSでの情報発信など、市民に対して事業への理解と関心を深める取り組みを随時行ってきました。日本産希少動物保全事業については平成25年度から導入したスパールバルライチョウやミゾゴイの繁殖に成功するとともに、横浜市産のカエル類の飼育繁殖および生息域内での調査研究を実施しています。更に平成30年度から新たにニホンライチョウの飼育および人工授精に取り組み、令和6年度には野外雄による人工授精に成功しています。加えて、令和3年度以降市内産希少種のツチガエルやミゾゴイの試験放野も開始しています。また、希少種オガサワラカワラヒワの保全のための知見を得る目的で近縁種である普通種カワラヒワの飼育繁殖の取り組みも始め、令和4年度には当センターとして初めての繁殖に成功しています。</p>
------	---

背景・課題	施設開所から20年以上経過し、飼育動物の高齢化および施設内の備品および施設の劣化が著しいことから、引き続き動物の血統更新並びに施設改修、設備更新を計画的に行い、安定的な事業継続を図る必要があります。
-------	---

根拠法令・方針決裁等	横浜市繁殖センター規定 配偶子バンク等事業に関する協定書 平成24年12月方針決裁
------------	---

根拠・データ等	<p>【飼育動物】</p> <ul style="list-style-type: none"> マレーバク：IUCNレッドリストEN(絶滅危惧種)、ワシントン条約I表、国内血統登録担当施設 カンムリシロムク：IUCNレッドリストCR(近絶滅種)、ワシントン条約I表、国内血統登録担当施設 ホオアカトキ：IUCNレッドリストEN(絶滅危惧種)、ワシントン条約I表、国内血統登録担当施設 ニホンライチョウ：環境省レッドリスト絶滅危惧IB類(EN)、特別天然記念物、環境省希少動物保護増殖事業対象種 カグー：IUCNレッドリストEN(絶滅危惧種)、ワシントン条約I表 コンゴクジャク：IUCNレッドリストVU(危急種)、EEP(欧州絶滅危惧種計画)対象種 ミゾゴイ：IUCNレッドリストEN(絶滅危惧種)
---------	--

事業スケジュール	<p>令和7年 4月 春季特別公開 8月 科学スクール開催 7～9月 希少動物飼育下繁殖関連会議出席 10月 秋季特別公開 12月 動物園技術者研究会出席 令和8年 3月 動物輸送</p>
----------	--

事業開始年度	平成11年度
--------	--------

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
		1	希少動物種の保存研究事業費	4,188	
2	繁殖センター管理運営費	62,596	60,505	2,091	会計年度任用職員の報酬改定に伴う報酬等の増額
細事業合計		66,784	64,693	2,091	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 白井 智廣	係長 尾形 光昭
------------------------------------	-------------	-------------

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	戦略企画課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
歳出予算科目	一般会計	9 款	2 項	4 目	政策番号	31 施策番号 4
事業名称	公園整備事業				2月補正予算	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	11,374,163	2,103,477	0	2,277	4,258,000	5,010,409
補正前	11,374,163	2,103,477	0	2,277	5,465,000	3,803,409
増▲減	0	0	0	0	▲1,207,000	1,207,000

事業概要 (アクティビティ)	居住地から歩いていける身近な公園の整備や、緑の10大拠点等、市内にまとまって残された水・緑環境の保全及び活用を推進します。 また、公園の持つ機能が十分発揮できるよう地域のニーズを反映しながら、再整備改良事業を計画的に実施することにより「緑」の総量の維持・向上に取り組み、都市における快適で安全な緑の空間を創造し、市民生活に供していきます。 さらに、基地跡地における大規模な土地利用転換の機会を活用した新たな公園整備を進めます。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
公園の新設・再整備 数	単位	目標	60	54	54	54	54	54
	か所	実績	57	54				
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
市政への満足度(満足している公共サービス)について、「公園・動物園の整備」と回答する人の割合	単位	目標		22	22	22	22	22
	%	実績		20.6				
事業目的	都市公園は市民に憩いや安らぎをもたらすほか、レクリエーションの場の提供など快適に生活するためにはなくてはならない存在です。また、生き物の生育・生息環境の保全や環境保全、防災機能の向上に寄与し都市の中で重要な役割を担っています。本事業では、市民の暮らしを支え、豊かにするとともに、横浜の都市としての魅力をより一層高めるため、こうした多様な機能を持つ都市公園の新設・再整備、改良を推進します。							
背景・課題	市民のニーズが多様化するとともに、社会や地域の課題も変化し、公園に求められる役割も変化し続けているので、これまで以上に、グリーンインフラである公園としての多様な機能を発揮させながら、公園の維持管理・管理運営を見据え、公民連携の基本方針を踏まえた新設・再整備を行い、市民の公園に対する満足度を向上させる必要がある。							
根拠法令・方針決裁等	都市公園法、同法施行令・横浜市公園条例、同条例施行規則・横浜市福祉のまちづくり条例、同条例施行規則							
根拠・データ等	市内における公園の新設・再整備 <実績推移> H26～H29年度 計239か所 H30～R3年度 計220か所							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 土木事務所へ寄せられる市民の要望等に対応した身近な公園の修繕・改修 都市基幹公園等の長寿命化計画、施設点検等に基づき公園施設の改修・再整備 地域の実情に応じた公園不足地域の施設整備(地域の要望等→計画策定→用地購入→整備) 市の政策的課題に対応した返還跡地等の大規模公園(小柴、舞岡町、深谷)の整備等 							
事業開始年度	昭和33年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
	1	公園整備事業		11,374,163	11,374,163	0
	細事業合計		11,374,163	11,374,163	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 松本 昭弘	係長 吉山 良之
------------------------------------	-------------	-------------

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	戦略企画課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号						
歳出予算科目	一般会計	9	款	2	項	4	目	政策番号	99	施策番号	90
事業名称	公園施設LED化事業						2月補正予算				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	358,000	0	0	0	342,000	16,000
補正前	0	0	0	0	0	0
増▲減	358,000	0	0	0	342,000	16,000

事業概要 (アクティビティ)	「横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）」で定める公共施設における照明のLED化100%を達成するため、公園施設のLED化の取組を加速する。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
LED化実施灯数	単位	目標		屋外4500、屋内2500	屋外2400、屋内1400	屋内900		
	灯	実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
累計CO2削減量	単位	目標		1200	1270	1320		
	kg-CO2/kwh	実績						
事業目的	「横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）」で定める公共施設における照明のLED化100%を3年前倒し、2027年までに照明のLED化100%を達成することを目的とする。							
背景・課題	横浜市の目指す将来像として掲げる2050年までの脱炭素化「Zero Carbon Yokohama」の実現に向け、市内最大級の温室効果ガス排出事業者（市域全体の約5%）である横浜市役所は、排出削減に率先して取り組む必要がある。							
根拠法令・方針決裁等	「横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）」、都市公園法、同法施行令・横浜市公園条例、同条例施行規則・横浜市福祉のまちづくり条例、同条例施行規則							
根拠・データ等	CO2 排出係数（東京電力）：0.408 kg-CO2/kWh 消費電力：蛍光灯：0.04kWh、LED：0.007kWh 水銀灯：0.2kWh、LED：0.04kWh							
事業スケジュール	令和6年度～令和9年度							
事業開始年度	令和6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
	1	公園施設LED化事業		358,000	0	358,000
	細事業合計		358,000	0	358,000	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長
	松本 昭弘	吉山 良之

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	農政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号							
歳出予算科目	一般会計	9	款	3	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99	
事業名称	職員人件費						2月補正予算					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	166,363	0	6,111	0	0	160,252
補正前	164,845	0	6,111	0	0	158,734
増▲減	1,518	0	0	0	0	1,518

事業概要 (アクティビティ)	みどり環境局職員人件費 ・常勤一般職員 24人							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的								
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等								
根拠・データ等								
事業スケジュール								
事業開始年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
	1	職員人件費		166,363	164,845	1,518
	細事業合計		166,363	164,845	1,518	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 峰 聡明	係長 渡辺 薫子	
------------------------------------	------------	-------------	--

令和7年度 事業計画書

事業局課	みどり環境局	戦略企画課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	一般会計	19	款	1	項	12	目	政策番号	31	施策番号	99
事業名称	みどり保全創造事業費会計繰出金						2月補正予算				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	3,472,690	0	0	0	0	3,472,690
補正前	3,567,690	0	0	0	0	3,567,690
増▲減	▲95,000	0	0	0	0	▲95,000

事業概要 (アクティビティ)	横浜みどりアップ計画[2024-2028]のうち、一般会計で負担することとされている事業経費等をみどり保全創造事業費会計へ繰出します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	横浜みどりアップ計画[2024-2028]のうち、令和7年度に一般会計で負担することとされている事業経費等をみどり保全創造事業費会計へ繰出します。							
背景・課題	横浜みどりアップ計画[2024-2028]のうち、令和7年度に一般会計で負担することとされている事業経費等をみどり保全創造事業費会計へ繰出します。							
根拠法令・方針決裁等	横浜市特別会計設置条例							
根拠・データ等	横浜みどりアップ計画[2024-2028]							
事業スケジュール	・平成21年度：事業開始 繰出 毎年4月 清算 出納整理期間							
事業開始年度	平成21年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
		1	みどり保全創造事業費会計繰出金	3,472,690	3,567,690
細事業合計		3,472,690	3,567,690	▲95,000	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	松本 昭弘	係長	吉山 良之